

清流の国ぎふ

郷土作家展示

The "Hizan-Nosui" Literature

飛山濃水の文学

明治・大正・昭和の郷土作家11人

第
15
期

特集 小説家米澤穂信の現在

期間 令和6年7月17日(水) - 令和6年11月17日(日)

場所 岐阜県図書館1階 企画展示室

お問い合わせ 岐阜県図書館企画課 企画振興係



飛山濃水の文学
明治・大正・昭和の郷土作家11人



The "Hizan-Nosui" Literature

岐阜県は、明治期に飛騨と美濃、両方の地域を合わせて成立しました。飛騨の深い山々と、濃尾平野を潤す清流といった岐阜県の風土を表す言葉「飛山濃水」に象徴されるように、この地は古来より豊かな自然に恵まれ、文人たちがここでたくさんの言葉を紡いきました。

郷土作家展示「飛山濃水の文学 明治・大正・昭和の郷土作家11人」では、明治から昭和にかけて活躍した岐阜県出身の作家を、岐阜県図書館で長年に渡り蓄積してきた資料と、県内外で大切に保管されてきた貴重な資料とともに、「風土と言葉」という視点で紹介します。

作家たちにとって生まれ育った故郷での経験や記憶は、生涯を通じて彼らの生き方や作品に影響したのではないか……。こうした想いから、この展示は、11人の著作の中でも特に岐阜県とつながりのある作品を中心に取り上げ、その言葉の中に今を生きる私たちへ残されたメッセージを読み解く試みとなりました。

この展示は、同時代とともに生きた人には懐かしい、岐阜の未来を担う人には新しい世界への扉を開く言葉を伝えます。作家たちも見たであろう「清流の国ぎふ」の風景を思い描きながらご覧ください。

11人の郷土作家に出会う

明治・大正・昭和の時代に活躍した本県出身の小説家(8人)と児童文学作家(3人)を彼らの言葉とともにそれぞれパネルで紹介します。また、岐阜県にゆかりのある作品を中心に、その原稿や本、そして作家が愛用した品などを展示します。

言葉を生み出した風土と時代を知る

岐阜県の風土と作家11人の足跡を岐阜県図書館所蔵の「岐阜県管内地図」(1880年)などの古地図資料からたどります。また、作家たちの交流とそれにまつわる資料(写真・書簡など)を紹介します。



GIFU PREFECTURAL
LIBRARY

岐阜県図書館

〒500-8368 岐阜県岐阜市宇佐4-2-1
TEL:058-275-5111 FAX:058-275-5115
MAIL:library@library.pref.gifu.jp
<https://www.library.pref.gifu.lg.jp>

